

## 【技術講習（eラーニング講習）利用規約】

この利用規約（以下、「本規約」）は、一般社団法人 日本道路建設業協会（以下、「当協会」）がウェブサイト上で提供するeラーニング講習サービス（以下、「本サービス」）の利用条件を定めるものです。eラーニング講習受講者（以下、「受講者」）には、本規約に従って本サービスをご利用いただきます。

### 第1条 利用規約の適用

1. 本規約は、当協会が管理・運営するeラーニング講習に関する当協会と受講者との一切の関係について適用されます。
2. 受講者は本規約に掲載する利用上の注意・ルール・マナー・手続き等を遵守して本サービスを利用します。

### 第2条 本サービスの目的

1. 本サービスは、受講者の申込みに基づき、当協会が提供する動画をインターネット回線で視聴させるeラーニング講習を行うものです。

### 第3条 本サービスの利用登録

1. 本サービスにおいては、受講希望者が本規約に同意の上、当協会が定める方法によって講習参加を申請し、当協会がこれを承認することによって、講習参加できるものとします。
2. 当協会は、講習参加の申請者に以下の事由があると判断した場合、講習参加の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
  - (1) 受講登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
  - (2) その他、当協会が受講登録を相当でないと判断した場合
3. 申込み手続き
  - (1) 受講者は本規約を精読し、同意したうえで講習参加申込書を提出します。
  - (2) 受講者は受講案内に記載されている口座へ受講料を納入します。
  - (3) 当協会は講習参加申込書（手数料の納付含む）確認後、受講に必要なIDおよびパスワード（以下、ID等）を受講者に発行します。
4. 利用期間
  - (1) 受講者は申し込まれたeラーニング講習受講期間に限り本サービスを利用できるものとします。
5. 提供の停止等  
当協会は、受講者が以下のいずれかの事由があると判断した場合、本サービスの提供を停止することができます。
  - (1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合
  - (2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合

(3) その他、本サービスの運営に支障を与え、または第三者・当協会の権利・利益を害するおそれがある方

## 6. IDの管理

受講者は本サービスに関するID等を適切に管理するものとし、第三者への開示・譲渡・貸与・売買等を一切禁止します。

## 第4条 受講者提供情報の利用

1. 受講者が本サービス上において行った質問およびアンケート等への回答として提供した情報を、当協会の事業の範囲内で自由にこれを利用、公表できるものとします。この際、当協会は提供されたその情報の利用にあたり、必要な範囲内において修正、改変、要約等を行うことがあり、受講者はあらかじめこれを承諾します。

## 第5条 サービスの提供の停止等

1. 当協会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、受講者に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

(1) コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合

(2) 本サービスに係る設備等の点検・保守作業を緊急に行う場合

(3) 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合

(4) その他、当協会が本サービスの提供が困難と判断した場合

2. 当協会は、本サービスの提供の停止または中断により、受講者または第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

## 第6条 禁止事項

1. 受講者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

(1) 法令または公序良俗に違反する行為

(2) 申込人数を超えての視聴

(3) ID等の第三者への開示・譲渡・貸与・売買等

(4) 他の受講者に成りすます行為

(5) 本サービス上の情報について、ダウンロード（テキストは除く）、複製、転載、配信、頒布等を行う行為。また本サービスの情報を利用した二次的著作物の作成

(6) 当協会または他の利用者の通信の秘密、プライバシー、肖像権、名誉、信用、その他の権利を侵害する行為

(7) 本サービスのシステムに不正なアクセスをし、またはこれを試みる行為

- (8) 本サービスに対し有害なコンピュータプログラム等を送信する行為
- (9) 本サービス上の情報を無断で改ざん、消去する行為
- (10) その他、本サービスの運営に支障を与え、または第三者・当協会の権利・利益を害する一切の行為

#### 第7条 本規約違反時の措置

1. 当協会は、受講者が本規約に違反するおそれがあると判断した場合には、当該受講者に対し、以下の措置の一部または全部をとることができます。
  - (1) 当該受講者への注意・警告
  - (2) 本サービスの利用停止
  - (3) 損害賠償請求

#### 第8条 免責事項

1. 当協会は本サービスが受講者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、受講者の適用のある法令または業界団体の内部規則等に適合する事、および不具合が生じないことを何ら保証するものではありません。
2. 当協会は当協会による本サービスの提供の中断、停止、終了、利用不能または変更、利用者が本サービスに送信したメッセージまたは情報の削除または消失、本サービスに関して利用者が被った損害につき、賠償する責任を一切負わないものとします。
3. 何らかの理由により当協会が責任を負う場合にあっては、受講者が当協会に支払った対価の金額を超えて賠償する責任を負わないものとし、また、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害および逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとします。

#### 第9条 サービスの廃止・変更

1. 当協会は当協会の都合により本サービスの全部または一部を変更・廃止することがあります。この場合は、当協会が適当と判断する方法により、事前に受講者に対して通知します。

#### 第10条 管轄

1. 利用者と当協会は、本契約に関連する一切の紛争について、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。